

地域課題 × ビジネス ソーシャルイノベーション創出モデル事業

ソーシャルイノベーションって？

ソーシャル（社会の・社会的な）
イノベーション（技術革新）

新たな視点や仕組みを用いて経済や社会を変えていくことを意味します。

人口減少や過疎化、医療・介護体制の維持、農業の担い手不足、交通手段の確保など、様々な地域課題を解決するためのビジネスモデルを構築するため、ソーシャルイノベーション創出モデル事業が始まりました。

山形県内4地域で人口減少率が最も高い最上地域を「課題先進地」としてモデルに選定し、金山・真室川・鮭川の3町村に県内外の企業・法人等がボードメンバーとして参画し、地域課題の解決のため事業を提案していきます。

▼金山町にはこんな事業提案が来ています

- ① 若者が住めるアパート建設
- ② 関係人口を増やすためのサテライトオフィス設立
- ③ 空き家・空き店舗を改装したゲストハウスの設置
- ④ コンパクトな家づくり・新しい住宅モデルの提案
- ⑤ 5年で成樹する桐（最上桐）を植樹し産業化
- ⑥ 小学校跡地を間借りしたベンチャー企業の誘致
- ⑦ 障がい者スキーの拠点及び合宿誘致など



▼ボードメンバー

行政	10
学校機関	6
金融機関	13
地元大学	8
県内企業・報道	33
県外企業・大手	25
ベンチャー企業	10
個人	1
計	106

(8/10現在)

▼町と企業をマッチングするコーディネーターである新関さんにインタビューしました

できることから
挑戦していきます！



金山町コーディネーター
新関 耀さん

町の印象は？

学生時代に初めて訪れた時に街並みがとても綺麗だという印象を受け、社会人になって再度訪れた今回も変わらず美しいと感じました。メープルソフトがとてもおいしくてお気に入りです。

現在の町の課題は？

林業や農業など、現役で活躍している方たちが高齢化しており、若い人など担い手が不足しています。金山町だけの問題ではないですが、活発な若者が少ない印象を受けます。持続可能で生産的な取り組みができればと考えています。

ソーシャルイノベーション創出モデル事業に期待すること

町の課題を新しいビジネスに活かす大きなチャンスです。可能性は無限にあると思います。これからの社会に負けない生き方を作っていきたいです。

町の皆さんに期待すること

金山はとても素敵なおところです。住んでいる皆さん、誇りを持ってください。また、「よく来たね」と受け入れてくれる懐の広い方が多いように感じます。

「何かやってみたい」「気になる」というような意欲的な町民の方が増えれば良いなと感じます。